

農業



平成29年11月号
会誌 No. 1631

目次

巻頭言

シロイヌナズナと篠崎博士ご夫妻……………貝沼 圭二 3

論壇

現地実証試験……………丸山 幸夫 4

農業懇話会

2015年農林業センサスから見た農業の動向等……………安藤 光義 6
質疑応答…………… 23

平成農業技術史研究会

第2回平成農業技術史研究会－平成農業技術（畑作）の展開－
話題提供……………小巻 克巳 26

表彰農家訪問

良食味米地帯における水稲・野菜複合経営
の展開と地域での担い手育成……………仁平 恒夫 39
－北海道旭川市に伊藤義夫さんを訪ねて－

農業・農村の現場から

若い女性がトラクターに乗り地域農業を支える時代……………中村 貴子 45
－兵庫県小野市 農事組合法人きすみの営農の女性オペレーター－

世界の農業は今

インドにおける近年の公的分配システムの動向……………草野 拓司 50
-米に着目して-

私の経営と志

地域を、農業を支える養蜂家を目指す……………辻 諒太 57

農政情報

…………… 59

平成29年度（第56回）農林水産祭天皇杯等受賞者…………… 60

大日本農会だより…………… 61

編集部から…………… 62

ミニ情報

食品廃棄物等の発生量（平成26年度推計）…………… 56

表紙写真説明

ありだ「有田みかん」の園地（和歌山県ありだくんありだ有田郡有田川町がわちよう）

和歌山県有田地域では、平地から山頂に至るまで見渡す限りミカン山が広がっている。有田地域は平地が少なく、ミカン園の80%以上が傾斜地となっており、山の中腹から山頂あたりまで見事な石垣階段園を見ることができる。

その昔、開墾当時は、山で出た石を使ったり、川原の石を持って登り、石垣を積んだと聞いている。

石垣を積んで階段状にすることにより、植栽面を平らにして作業効率を良くすることのほか、石垣は日光を反射させたり、排水性を良くするなどの効果があり、紅の濃い糖と酸のバランスのとれたおいしいミカンを生産している。

有田地域に広がる先人たちが築いた石垣階段園の雄大な景観を守り、高品質な「有田みかん」をいつまでも届けたいものである。

（和歌山県有田振興局農林水産振興部農業水産振興課 大橋 真人）